

1 金星探査機「あかつき」(CG画像：池下章裕 氏提供 別紙参照)

平成22年5月21日、JAXAが鹿児島県種子島宇宙センターから打ち上げた探査機で、探査機総重量は約500kg、3軸制御により姿勢を安定させる方式を取っており、撮影用カメラを安定的に金星に正対させる姿勢の制御が行われることとなっている。なお、衛星には数種のカメラが搭載され、金星の大気を観測することとなっている。

2 小型副衛星「IKAROS」(画像：JAXA提供 別紙参照)

「あかつき」と同時に打ち上げられる副衛星で、小型ソーラー電力セイル実証機として、大型膜面の展開・展張、薄膜太陽電池による発電、ソーラーセイルによる加速実証、航行技術の獲得を行い、金星近傍を経る軌道(金星遷移軌道)を取ることをしている。

3 臼田宇宙空間観測所(写真：JAXA提供 別紙参照)

昭和59年(1984年)、月や惑星など地球から遠い天体に接近して観測を行う衛星・探査機との通信等を行うため、文部省宇宙科学研究所の付属施設として開設(平成15年10月、宇宙科学研究所、航空宇宙技術研究所及び宇宙開発事業団との統合(JAXA発足)に伴い、JAXAの施設となる。)

長野県佐久市(当時：臼田町)は、地球から遠く離れた天体に接近して観測を行う衛星(探査機)等からの微弱な信号電波の受信に障害となる、工場などからの雑音電波(都市雑音)が少ない場所であることなどを考慮して、本観測所の設置場所として選ばれた経緯がある。

同観測所では、月周回衛星「かぐや」、小惑星探査機「はやぶさ」のデータ伝送を実施してきている。

4 JAXA広報担当

金星探査機「あかつき」に係る広報担当は次のとおりであり、探査機に関する事項についてはJAXAにご確認ください。

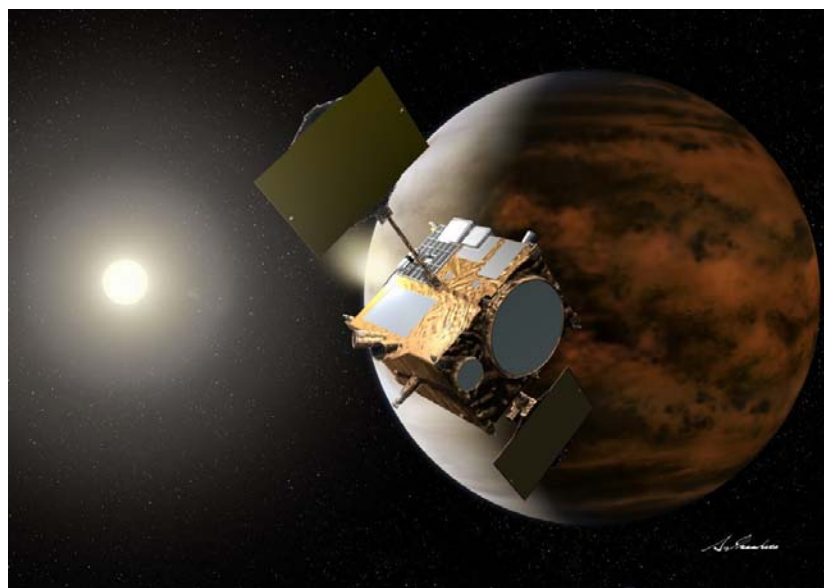
宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 広報・普及係
電 話：042-759-8008

同 広報部
電 話：050-3362-4374

【金星探査機「あかつき」】

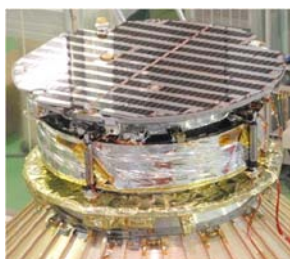


提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

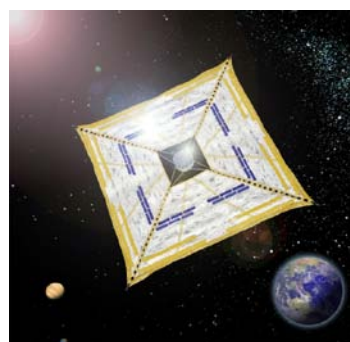


提供：池下章裕 氏

【小型副衛星「IKAROS」】



提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）



提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

【臼田宇宙空間観測所】



提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）